

前年度分源泉徴収票をここに貼ってください。

(源泉徴収を実施している事業所は、前年度の源泉徴収票を添付してください。)

## 休業損害証明書

(下記の必要箇所に記入または該当箇所に○印を付してください。)

給与所得者(パート・アルバイト含む。)

職種 役職	氏名	採用日	平成年月日	昭和年月日
----------	----	-----	-------	-------

1. 上記の者は、自動車事故により、平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 までの期間仕事を休んだ(遅刻・早退した日を含む。)。

2. 上記期間の内訳は、

欠勤 日 年次有給休暇(注) 日 遅刻 回 早退 回

(注)労働基準法第39条に定める使途を限定しない年次有給休暇であって、必要に応じて自由な時期に取得できる休暇

3. 上記について休んだ日は下表のとおり

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

(注)休んだ日(年次有給休暇を含みます。)には○印を記入し、勤務先の所定の休日には×印を記入してください。

4. 上記休んだ期間の給与は、

ア. 全額支給した。 イ. 全額支給しなかった。  
ウ. 一部(支給)(減給)した。その額は、 円

〈計算根拠(式)記入欄〉

内訳 本給は 月 日から 月 日分まで 円  
付加給は 月 日から 月 日分まで 円

(注)支給または減給に○印を付し、その額および計算根拠(式)を記入してください。

5. 事故前3か月間に支給した月例給与(賞与は除く。)は下表のとおり

年月分	稼働日数	支給金額		社会保険料	所得税	差引支給額
		本給	付加給			
年月分						
年月分						
年月分						
計						

(注)①給与所得者の場合、給与の毎月の締切日: 日

②パート・アルバイトの場合

所定勤務時間: 時 分~ 時 分(一日実働 時間 分)

給与計算基礎: 月給、日給 円、時給 円

6. 社会保険(労災保険、健康保険等で、公務員共済組合を含む。)から傷病手当金・休業補償費の給付を

ア.受けた(名称および電話番号は下表のとおり) イ.手続中 ウ.受けない

名称	電話	( )
----	----	-----

上記のとおりであることを証明します。

平成 年 月 日

所 在 地	電 話	( )
-------	-----	-----

商号または名称	担当者名
---------	------

代表者氏名	印	担当者連絡先	( )
-------	---	--------	-----